也三十一中

短答再スタート 2023年合格直結 超★効率的合格法セミナー

2022年6月4日(土) 18時30分~

管理会計論

TAC公認会計士講座講師 岡本匡央

1. 講師の経歴

岡本匡央(おかもとまさお)

1998年(18歳) 大学入学 短答不合格 5月のみ. 2002年(22歳) 短答合格•論文不合格 多片 2003年(23歳) 恒免制度なし 短答合格•論文合格 2004年(24歳) 2008年(28歳) 修了考查合格(公認会計士登録) 2012年(32歳) トーマツ退職 在(42歳) 監查法人代表社員、会計事務所所長、 現

TAC講師(管理会計論)

ほか

2

2. 受験生時代の失敗

- TAC入学後も、サークル活動に明け暮れる
- ・好きな科目、好きな論点だけ勉強
- ・大量のレジュメ収集、きれいなテキスト加工で満足 (会計士を目指している自分に酔う)
- 2年経過後の2002年5月短答でボロ負け
- 前TBと後TBの違いすら知らないことに愕然

3. そもそも、短答式試験とは?(私見)

• 論文式試験受験者の選抜

・会計士としての要領を確認

膨大、難解な公認会計士の仕事を こなす要領はあるか?

4. なぜ、短答式試験に不合格になるのか

- 「基礎力がない」から!
- 「センスがない」は違う!

(基礎力がない理由)

- 入門期、基礎期をおろそかにした
- ・勉強した気になっている
- 合格直結の学習をしていない
 - ⇒レジュメの収集・教材の加工に奔走、 知的好奇心の充足で無意識に満足

理解·暗記·試験当日心使过

5. 再スタートにあたっての4箇条

①素直に取り組む

②腹をくくる

- ③受験界のムードに流されない
- 4ムダを徹底排除する

6. ①素直に取り組む

- 講師は、受講生の合格を願っています。
- ・入門期、基礎期、上級期、直前期を通じ、 その講師の指示やアドバイスに素直に 従ってきましたか?
- ・自分が信じ切られる講師を見つけ、 指示に素直に従おう! (不合格者のアドバイスは無視、 氾濫するTwitterの情報に惑わされない)

7. ②腹をくくる

あとられ、

- ・12月短答まで、実は時間がありません。
- 「それでも、素直に、ゼロからやり直し、 やりきる」という覚悟が必要。

(勉強の仕方さえ身に付けば、論文の学習もスムーズに)



・ 恥ずかしいなんて思う必要はない。(逆に、真摯な姿はカッコいい)!

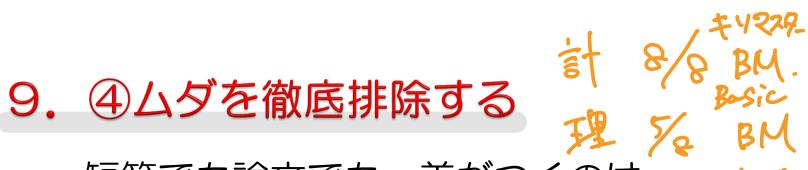
8. ③受験界のムードに流されない

「理解していれば解ける」?
講義や答練を受けただけで満足していませんか?
点数がとれるまで、突き詰めていますか?
(暗記こそ重要!)

「きれいなレジュメ、膨大な情報」?それ覚えきれるの?そんなに必要なの?

⇒最近の試験や実務でも見たことないけど… 知的好奇心を満たすことが目的ではない!

電でキスト ゲノスペーシャ



• 短答でも論文でも、差がつくのは 「基礎力がどれだけあるか」です!

「基礎力がない」、「時間もない」 自覚したら、ムダをやるヒマはないはず。

- ・ 学習方法を根本から改めよう!
- 校舎、ZOOM等で、TAC講師に相談を!



10. 受験経験者が陥りやすい思考 (ルン/ツ南

- 「基礎は分かっているから大丈夫」という/ない
- 「基礎なんかやっている時間はない」
- 「もっと応用的な問題の演習をしたい」
- 「自分にはセンスがない」
- 「努力が報われない科目」



これらはすべて間違いです。 基礎がないから短答で合格点がとれないのです。



11. 短答不合格の私が心がけたこと

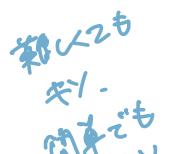
- 上級講義を一通り受講し終えていると 場合はいいう変な自負は完全に捨てた。
 - 基礎力の面では順調に学習を進めている 初学者にも負けていると自覚して、 謙虚な気持ちで取り組んだ。
 - ・膨大な情報の収集、知的好奇心の充足 と決別した。

12. 短答・論文突破のために

- 再チャレンジ受験生こそ、 「基礎」の重要性を認識すべき。
- ・後述のように、基礎の徹底が、 今一年により とは、 「効果的」かつ「効率的」な合格に直結。

13. 過去の短答式試験(管理会計論)

	H28①	H282	H29①	H292	H301	H302
平均点	45.9	48.0	51.1	47.4	49.4	45.8
TAC期待	65.0	75.0	70.0	70.0	70.0	70.0
	1101	1104	50	500	50	540
	H31①	H31@	R2①	R22	R3	R4 ①
平均点	44.1	37.4	34.5	46.0	40.9	47.1
TAC期待	500	520	520	680	500	650



計算8問(原価計算4問、管理会計4問)で60点 理論8問(原価計算4問、管理会計4問)で40点

・高得点はとりづらい(下手すれば足切りに)

・基礎的な問題を素早く正確に解く必要

14. 過去の本試験結果から言えること

★「基礎」がとにかく大切!★

- ・誰も解けないような問題を解く能力は一切不要。
- 他の受験生が解ける問題を確実に解ける基礎力。
- だだし、職業的専門家になるための試験なので、 中途半端な「基礎」では太刀打ちできない。

これらは、短答・論文通じて言えることです。

15. TACの管理会計論教材の特長

教材	特長
テキスト	この1冊でインプット十分(たった412ページ)
例題集	平易な数値設例でテキストの理解を補強。
トレーニング	計算力の基礎を完全習得するための最重要教材。
アクセス答練	実力を本番レベルに引き上げる珠玉の教育的問題。
短答答練	本番で安心できる高地トレーニング。
論文答練	本試験を模した現場対応力の養成。

16-1. 管理会計論が苦手の理由と対策①

①迷子になりやすい

工場業務や経理実務などの実際の仕事のイメージがわかず、 テキストを読んでも理解が定着しない。

講義で聴いた具体例を参考に、工場の製造現場や 社長の意思決定場面を、とにかくイメージ!イメージ!

構造論点(原価計算)⇒個別論点(管理会計)で学習する科目であると認め、「立ち位置を明確にする勉強」を!

16-2. 管理会計論が苦手の理由と対策②

② 芋づる失点でモチベーション低下

普段しっかり勉強しているのに、答練になると問題の入り口で 間違え、その後の問題も芋づる失点し、苦手意識が強くなる。

問題の入り口での失点は、①問題設定の把握不足か、 ②注意力不足、で起きる。

- ①は、普段から「考えて解くクセ」を付けて対応。
- ②は、問題の入り口ほど、時間をかけても丁寧に解いて対応。

17-1. 原計/管理の学習の重要ポイント① 「原価計算の目的」を暗記しよう! (TACテキストP3)

目的	説明		
①財務諸表作成	製品原価の正確な計算	B/s.P/L	
②価格計算	政府の軍需品購入価格(今日的意	味合いなし)	
③原価管理	コスト削減 一大将牛体値		
④予算管理	利益管理(予算編成と予算統制)	TMAX.	
⑤基本計画設定	設備投資意思決定		

自智时一意歌!

17-2. 原計/管理の学習の重要ポイント②

テキストの構成を理解し、勉強の立ち位置を明確にしよう!

目的	TACテキストの章		
①財務諸表作成 (製品原価の 正確な計算)	2章 費目別計算 3章 製造間接費の配賦計算 4章 部門別計算 (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10)		
③原価管理 (コスト削減)	7章 標準原価計算		
④予算管理 (利益管理)	8章 直接原価計算 大成人 3章 CVP分析 4章 予算管理(予算編成•予算統制) 8章 業務的意思決定		
⑤基本計画設定 (設備投資)	9章 設備投資意思決定 √₽√.		

17-3. 原計/管理の学習の重要ポイント③

原計とは? 管理とは? (TACテキストP4、P246)

	(原価計算制度 (原価計算)	特殊原価調査(大表)(管理会計)	
財務会計機構との関係	財務会計機構と有機的に結合	財務会計機構のらち外	
計算の頻度	常時継続的	随時断片的	
目的	財務諸表作成、原価管理、 予算統制	業務的意思決定 、 設備投資意思決定	
特徴	上記の目的が相ともに達成 されるべき一定の計算秩序	原価の統計的、技術的計算 ないし調査	
原価の性質	支出原価	特殊原価 (差額・機会・埋没原価)	
時間的性質	過去情報	未来情報	
イメージ	監査 ケチャワ・	コンサルティング	

会計士の早らかべ!

18. 原価計算のキーワード

「製品原価の正確な計算」、「原価管理」、「実学」

TAC テキスト

• P44 製造間接費の配賦基準の要件

• P48 製造間接費の実際配賦と予定配賦

• P63 部門別計算の目的

• P64 原価部門設定時の考慮事項

• P66 補助部門費を製造部門へ配賦する理由

• P68 直接配賦法 • 階梯式配賦法 • 相互配賦法

• P78 補助部門費の配賦と原価管理

P100 作業層の会計処理

• P119 非度外視法と度外視法の比較

• P178 標準原価差異の分析の必要性







19. 管理会計のキーワード

「社長目線(利益管理、仕組み作り)」、

- P227 変動費、固定費、貢献利益
- P262 CVP分析(短期利益計画 大綱的利益計画)
- P281 予算編成
- P282 予算統制
- P320 業務的意思決定(差額•機会•埋没原価)
- P330 設備投資意思決定 (貨幣の時間価値、CF、資本コスト)
- P354 事業部の業績測定
- P364 内部振替価格
- P374 企業価値・事業価値の評価



20. 短答式試験問題とTACテキスト

R4①、R4②の短答式試験問題を見てみよう。

★理論問題

TACテキスト、答練をマスターしていれば、8問中、7問は確実。

★計算問題

各問とも問題の導入部分に、その問題の状況が書かれています。 何となく問題に入るのではなく、

- 何の論点の問題か?
- その論点のキーワードは何か?
- どういうことに注意して資料を読むべきか?

を意識することで、グッと正答へ近づきます。

だからこそ、普段から「立ち位置」を 明確にした勉強が大切!

21. 論文式試験問題とTACテキスト

R2、R3の論文式試験問題を見てみよう。

- - ・短答式試験でいうところの、Aランク問題、Bランク問題が たくさんあり、これらを正答すれば、合格レベルに達します。

★理論問題

- たった412ページのTACテキストから多く出題されています。
- これらを暗記すれば、十分正答できると理解したうえで、 勉強していますか?
- これらを確実に書けるように理解・暗記していますか?
- 膨大な情報が載ったレジュメは必要ですか?

22. TAC短答対策講義へのメッセージ

- 受験は「楽しむこと」が目的ではなく、 「合格すること」が目的!
- TACの教材だけで十分です!

コスパの高い教材を使用することで、他科目の 学習時間を多く確保でき、他校の受験生よりも、 「超★効率的」な勉強ができる。 基礎の徹底により相対的に高得点がとれるため、 それ自体が、「超★効果的」な勉強です。 TACの多くの合格者も口をそろえているので、 信じて頑張って!

23. TACの特長

- ムダのないテキスト、答練⇒合格に直結する箇所をしっかり習得できる
- 合格者講師⇒公認会計士試験合格はバランスが大事
- ・校舎/ZOOMでの質問/相談⇒受講生にカスタマイズした対応
- 豊富なセミナー⇒学習法、モチベーションUP
- チューター制度⇒直近合格者に気軽に相談できる